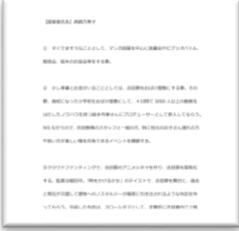
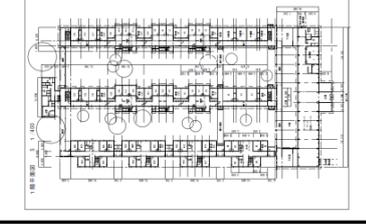
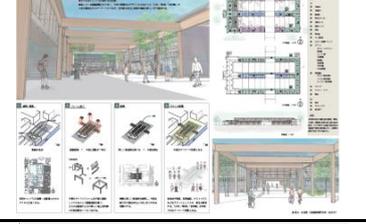
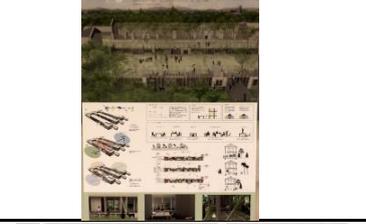
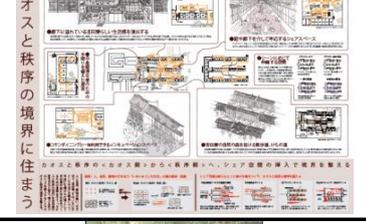


| 番号 | 提出者名 | 提出者紹介 | サムネイル |
|-----|---------|--|---|
| 継承① | 荒居 知沙 | 群馬県生まれ。多摩美術大学卒業。約10年前から写真を始め、現在は日本全国の大学や学生寮を中心とした作品制作に取り組む。 |  |
| 継承② | たかはしますこ | 市民参加型のコミュニケーションの場作が数多くできればいいなと考える一京都市民です。普段は、ビブリオバトルや絵本の読みきかせなど、「本」を通じたコミュニケーションの場を楽しんでいます。また、京都国立博物館のナビゲーターボランティアとして、海外の観光客も含む来館者の皆様に、展示物をより身近に感じていただくお手伝いをしています。 |  |
| 継承③ | 分田よしこ | 関西建築保存活用サミット 事務局 |  |
| 継承④ | 土肥由美子 | 雑誌・書籍編集者です。防災減災に関する活動も。 |  |
| 継承⑤ | リカお母さん | 46歳のおばさんです。同潤会アパートやコロビジェのユニテ(こちらは滞在)が好き。もちろん、吉田寮の全てが好き。大学生の方の親御さんと同じくらいの年齢かしら。今回は、「おかあさん」の立場からのアイデア&「吉田寮Love人」を増やす、「え、それだけですかい？」的な様々な妄想アイデアなどをざっくり提案させて頂ければと思います。 |  |
| 継承⑥ | なち | 吉田寮の存在を知り調べたら、存続の危機！！これも何かのご縁。引き寄せられた魅力について考えたいと思い参加。□ |  |
| 継承⑦ | 崔誠圭 | 東京朝鮮中高級学校教員。アーティスト活動も行っています。卒業生が吉田寮で展示をした時にトークをさせていただきました。それ以来吉田寮が好きになりました。 |  |
| 継承⑧ | 竹ノ谷 牧子 | 都内在住、ケーブルTV、司会、ナレーター業に携わっています。暮らしが伝わる明治大正昭和の木造建築が好きで魅力古物件巡りをしています。吉田寮には2回訪問。100歳越え現役の吉田寮を是非存続させてほしい。 |  |

| | | | |
|-----|---|---|--|
| 再生④ | coucou | 特に、自分のことについて紹介するようなことはありませんが、最近気になっていることを吉田寮に活かせたらと思う。 |  |
| 再生⑤ | 南田町会計チーム | 本年度、下南田町内会の地蔵盆で会計を担当しています。建築設計を生業とするものではありませんが、再生デザイン部門で頑張らせていただきます。 |  |
| 再生⑥ | 高橋 武史 | 現在はリタイア |  |
| 再生⑦ | 高 健大、林 悠理 / 京都建築専門学校・池井ゼミ | 京都建築専門学校 建築科2年 |  |
| 再生⑧ | 細辻?? 里佳子、結城 陸(京都建築専門学校 @池井ゼミ) | 細辻??里佳子…京都建築専門学校 建築科二部 2年 結城 陸…建築科 1年 |  |
| 再生⑨ | 京都建築専門学校 池井ゼミ (森茂恵・松村哲太) | 初めてコンペに応募させていただきます。私たちの学校では、おもに木造を重視し勉強しています。知識不足ですが、木造に対する自分なりの考えを、少しでも込められたらいいなと思います。 |  |
| 再生⑩ | 宮原真美子 (佐賀大学)、前田昌弘 (京都大学)、佐野友厚 (庭友)、源五郎丸 未来 (佐賀大学) | 建築計画・設計、作庭、まちづくりを専門とする有志のグループです。吉田寮にいづく、人間と動物、建築と自然が共存する文化を未来にむけて受け継いでいくための提案を行いました。 |  |
| 再生⑪ | 細入夏加 (株式会社 鎌倉設計工房) | 1999年 京大合唱団入団 (at吉田寮の隣の学生集会所)入団 2002年 設計課題で吉田寮実測 (西澤英和先生指導) 2003年 荒木正巨棟梁へのインタビューを卒論に 大学院では木構造を専門に研究し、現在は主に木造住宅の設計の仕事をしています。 |  |

| | | | |
|-----|--------|---|-------------------------------------|
| 再生⑫ | YagiEL | <p>中学の修学旅行で偶然訪れたのが吉田寮との出会い。以後、吉田寮に入寮するために京都大学入学を志す。現在は念願叶って吉田寮生、京都大学工学部建築学科2回生。</p> | <p>下層の拡張は何をもちらすか？</p> <p>Extend</p> |
| 再生⑬ | UKD | <p>京都市在住、右近と片寄によるデザインユニットです。</p> | |